

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
 - 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。

はいはい

《沖繩協同病院醫師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

2チャレンジルール・CUS ポスター人気投票を実施!

医療事故(医療安全上の問題)の7割近くは、コミュニケーションエラーが原因と言われています。チーム医療が進み、多職種協働の場面ではチーム内の確実なコミュニケーションが安全の鍵になります。

そこで円滑なコミュニケーションを図るために「2チャレンジルール※1」と「CUS※2」という手法の学習と、職員の意識向上を目指し、「2チャレンジルール・CUSポスターグランプリ」を開催しました。各部署から、色々のカラーと特徴を活かし、計32案もの素敵な作品の応募があり、1ヶ月の周知・投票期間を経て今回、上位3作品が決定しました。

この取り組みを生かし、コミュニケーションエラーを軽減し、より安全な医療を届けていきたいと思います。

*1 2チャレンジルール(Two-Challenge Rule):一度で伝わらなくても、もう一度伝える

※2 CIS(カフ):患者の安全などに関する事項を次の上のような具体的な表現を使って相手

※2 CUS(カス):患者の安全などに関わる事項を次のような具体的な表現を使って相手に伝えること。

医療安全管理室 室長 大城 三井工



今月の1枚 ひな祭り



病院の活動状況 <2024年1月度>

- ・外来一日平均患者数：310人（前年同月比 -18人）
 - ・入院一日平均患者数：259人（前年同月比 +20人）
 - ・組合員利用分量(率)：60.1%（前年同月比 +0.2%）

〈ご意見〉

高齢の母が入院しました。面会禁止なのはわかるとしても、ガラス越しにでも顔を見ることはできないでしょうか?病棟の公衆電話は無くなったのでしょうか?携帯電話を持たない母と私はどうすれば連絡が取れるのでしょうか?手段を講ずるべきです。

（回答）

（回答）
公衆電話はNTTの要請で数年前に撤去しており、やむなく病棟には設置しておりません。患者さんには予約していただいてリモート面会をご案内しています。また、電話をお持ちでない方の連絡は病棟の電話を使用していただくことで対応しております。

入院の際に、この点の説明が不足していたことをお詫び申し上げます。ご意見ありがとうございました。

8階病棟 師長 潮平 美奈子

外科治療の歩み

外科より
205

次の外科治療の大きな進化は口ボット手術と思われます。口ボット手術は全国的には普及しつつありますが、県内では消化器外科領域において導入されている施設が少ないです。口ボット手術は現時点ではまだ腹腔鏡下手術を圧倒的に凌駕するほどのメリットはありませんが、開腹手術が腹腔鏡下手術に変わっていったように、機器の進歩に伴い遠くない未来に標準的に行われるようになります。導入における費用や手術室の拡張、手術件数など今後の課題はまだありますが、当院でもロボット手術の導入に向けて検討中です。

このように外科治療も日々進歩をしつづけております。我々外科医も日々学び、最先端の治療を取り入れていくよう精進しておりますので今後ともよろしくお願ひいたします。

た。開腹手術とはおなかを大きく切り開きます。そのため手術は手術後の痛みも強く怖いものと いうイメージがありましたが、腹腔鏡下手術はそ のようなイメージとは全く異なります。患者さん の身体的負担が少なく、術後の痛みも少ない、ま た外科医としてはより精細な手術ができると いったメリットがあり、2000年代になり外科 治療の非常に大きな進化がきました。そして腹 腔鏡下手術が現在では一般的となつております。

現在当院では食道癌、胃癌、大腸癌手術のほぼ 100%を腹腔鏡で施行しております。難易度の 高い肝胆脾癌も50%程度において腹腔鏡でおこ なっております。消化器手術における腹腔鏡施行 割合は県内トップと思われます。

腹腔鏡下手術がどのような手術か知っていますか？従来はおなかを大きく切り開いて胃癌、大腸癌などの手術治療を行ってきました。一方、腹腔鏡下手術では、大きくおなかを切り開かずに腹腔鏡と呼ばれるカメラを使用しておなかの中をモニター画面に映し出し、5mmや10mm程のいくつかの小さな孔をおなかに開けて、長い手術道具をおなかの外から操作して行います。

外科外来医長
小野武

病院広報誌「はい、さい」欄にも掲載しています。

医療コラム④ 鶏卵アレルギーになつた後で 気をつけること

(全4回)

小児科
酒井 一徳

ルギーの採血で、鶏卵(特に卵白)の特異的IgE抗体値が高いことで、もう一つは1歳の時に鶏卵をしっかりと除去していることでした。

第2回で解説した「二重抗原曝露仮説」では、皮膚からのアレルゲン刺激(曝露)は食物アレルギーを促し、消化管からのアレルゲン刺激(曝露)は食物アレルギーを抑えるという考え方です。

その為、鶏卵アレルギーを発症した後でも、無理のない範囲で鶏卵(もしくは鶏卵を含む加工品)の摂取を継続しておく事は、鶏卵アレルギーが良くなる方に傾ける可能性があります。

ただ鶏卵アレルギーを発症した患者さんが摂取可能な量を評価する際は、専門医の元でしっかりと診断を受け、食物経口負荷試験(アレルゲンを摂取する検査)を踏まえたうえで適切な栄養食事指導(無理のない範囲でのアレルゲン摂取)を受けることが望ましいです。

早期診断と早期摂取が鶏卵アレルギーで困っている患者さんを減らす一助となることを切に願っております。

※「しんぶん赤旗」より転載

最後となる第4回では、実際に鶏卵アレルギーを発症した場合どのように対応すると良いかについて解説したいと思います。

まずは鶏卵アレルギーの大前提として6歳までに約7~8割の子が自然に良くなる(寛解する)事が判明しています。

一方で、自然には寛解しない(遷延する)残り2-3割の鶏卵アレルギー児の特徴が最近の研究で明らかになってきました。

一つは1歳の時に行ったアレルギーの採血で、鶏卵(特に卵白)の特異的IgE抗体値が高いことで、もう一つは1歳の時に鶏卵をしっかりと除去していることでした。



第19回 那覇美らさくらまつり

2月17日(土)、18日(日)に漫湖公園古波蔵側中央噴水広場にて「第19回那覇美らさくらまつり」が開催されました。当日は良い天気で、ご家族連れやご年配の方々まで多くの来場者で賑わっていました。

当院職員は『骨密度測定機器』を舞台裏近くのテントに設置し、17日(土)の午前中に出店しました。『骨密度測定』は以前から人気で機器の事情により1日100人限定ですが、晴れて暖かい日であった事もあり開店4時間で過半数を超える56名の来店がありました。

来年も地域の方々と交流できるよう『那覇美らさくらまつり』に参加したいと思います。

総務課 課長 安座間 太一



部署紹介

②3 1階外来

当院の外来は、一日平均300人前後の患者さんが利用されます。

1階外来は各診療科と中央処置室に看護スタッフを配置し、他職種と連携しながら診療の介助、処置介助、疾患・生活に対する指導や自己注射指導、退院後の継続看護を支援しています。外来は最初に患者さんを受け入れる場所であり、病院の医療や看護の質を印象付ける大切な部署です。

外来という限られた時間の中で患者さん一人ひとりに向き合い安心して療養や通院が出来るようスタッフ一同努めてまいります。



1階外来 師長代行 石川 えりか

委員会活動報告 22.心不全委員会

日本は超高齢化に突入しています。心不全は加齢に伴って発症率が高まります。「心不全は息切れやむくみがおこり、だんだん悪くなる病態」で癌より予後不良と言われています。

当院の年間心不全入院患者数は平均約180人です。そこで、2019年より心不全委員会を立ち上げ、多職種(医師、看護師、薬剤師、リハビリ、相談員など)心不全チームを結成し介入することで心不全患者さんの生活の質が維持、向上するよう活動しています。

慢性心不全看護認定看護師 山城 智恵子



ハルサー
金城 稲子

「ハルサー」という言葉は沖縄方言で、主に高齢者や地元の方で使われる言葉です。この言葉は、「ハルサバ」と書かれることもあります。ハルサバは、沖縄の伝統野菜で、主に山野で育つ草本植物です。葉は緑色で、茎は太めで、葉の形は扇形です。ハルサバは、沖縄の食文化において重要な位置を占めています。

ハルサバは、沖縄の伝統野菜で、主に山野で育つ草本植物です。葉は緑色で、茎は太めで、葉の形は扇形です。ハルサバは、沖縄の食文化において重要な位置を占めています。

ハルサーは、沖縄の方言で、主に高齢者や地元の方で使われる言葉です。この言葉は、「ハルサバ」と書かれることもあります。ハルサバは、沖縄の伝統野菜で、主に山野で育つ草本植物です。葉は緑色で、茎は太めで、葉の形は扇形です。ハルサバは、沖縄の食文化において重要な位置を占めています。

ハルサー
だより

ンスナバー